

New Hope

～札幌ペンテコステ教会ニュース～

2015年11月

物事が思うように進まない、
人間関係がぎくしゃくしている、
健康に不安がある、
職が見つからない……。

人生の中で、いろんな事があります。困りごとのネタには事欠きません。

何とかやり過ごせる事も多いけれども、でも時として、万事休す、四面楚歌、やること為すこと全部が裏目に出るような事態が、望まずとも訪れてくることがあるのでは。

そうなると、もう目の前真っ暗。どこからも助けが来ない。そんな絶望感に囚われてしまって、思いっきり落ち込んだり、逆に自暴自棄になったりするかも知れません。

札幌ペンテコステ教会

主任牧師 矢巻 邦彦

札幌市中央区南14条西18丁目4-5

TEL&FAX 011-561-5072

<http://sapporopk.com/>

希望が無くなりそうな時

昔、監禁されていた預言者エレミヤに対して、神さまが語った言葉。

わたしに呼び求めよ、そうすれば、わたしはあなたに答える。

そしてあなたの知らない大きな隠されている事を、あなたに示す。

(旧約聖書 エレミヤ書 第33章3節)

全知全能の、唯一の神さまがおられます。その方が「呼び求めよ」と語られます。神さまとは、絶対的に聖くて正しくて、わたしのような人間には関心すらないのでは……？ いえ、そんなことはありません。使徒パウロが書いている言葉。

しかし、まだ罪人であった時、わたしたちのためにキリストが死んで下さったことによって、神はわたしたちに対する愛を示されたのである。

(新約聖書 ローマ人への手紙 第5章8節)

人間は、神さまの基準から見れば、全員が『罪人(つみびと)』です。心の中を探ってみて、一点一点のやましいことも無い、なんて言う人は居ないはず。しかし、神さまが人間一人ひとりを愛しているがゆえに、イエス・キリストの十字架上の死によって『罪』をあがない、キリストを信じるならば罪がゆるされて、死後も無くなることのない永遠の生命が与えられる(これを「救われる」と言います)という希望を与えて下さいました。



そして、希望は失望に終ることはない。なぜなら、わたしたちに賜わっている聖霊によって、神の愛がわたしたちの心に注がれているからである。

(新約聖書 ローマ人への手紙 第5章5節)



神さまの愛が、注がれています。だから、希望は失望に終わることがありません。希望が無くなりそうなとき、神さまに呼び求めて下さい。困ったときの何とやらで誰でも良いからとにかく助けて、というのではなくて、本当の神さまを求めていきますと告白しましょう。

求める者は得、探す者は見出し、門を叩く者は開けてもらえるのです。

祈ってみましょう

唯一の神さま。希望が無くなりそうな時があります。今まで、本物の神さまを知らず、いろいろな神仏と言われるものに頼り、すがり、祈ってきました。どうかお許し下さい。わたしを愛し、本当の希望を与えて下さる唯一の神さまだけを求めていきます。どうか、答えて下さい。助けて下さい。イエス・キリストのお名前によって、お祈りいたします。

クリスマス礼拝のご案内

クリスマス礼拝 2015年12月20日(日) あさ10:30~12:00)

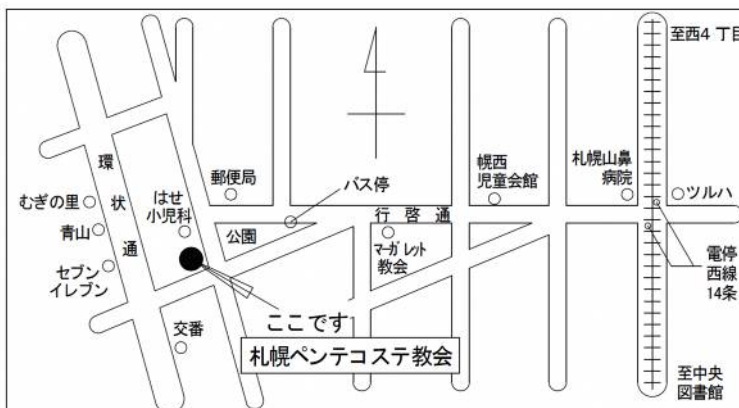
キャンドル礼拝 2015年12月24日(木) よる7:00~8:30)

キリストの誕生をお祝いする日である『クリスマス』。
ほんとうのクリスマスを、教会で過ごしませんか。

どちらも参加自由、入場無料です。それぞれ、自由献金の時間がありますが、「感謝の気持ちをささげる」ためのもので、各自の自由です。

教会のホームページ <http://sapporopk.com/>

NewHope のバックナンバーを読んだり、教会の様子を見たりすることができます。



【教会へのアクセス】

西4丁目電停から市電にて
西線14条下車

JR札幌駅札幌ターミナルから、
JR北海道バス啓明線[51]にて
南14条西17丁目下車